プロスポーツ
奈良GⅢ
号外版
PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

実力互角で熾烈なV争い

施設整備等協賛競輪「秋篠賞」が4月29日～5月2日の日程で奈良競輪場において開催される。グレードはG3ながら5月4日から開催されるダービー直前のためトップクラスは少なく、優勝のゆくえは混とんとしている。競走得点トップは杉森輝大だが、総合力なら近畿勢だ。中井太祐、元砂勇雪、三谷将太の地元勢をはじめとして中西大、高久保雄介、鷲田佳史とそろっている。脚力伯仲の中で誰に勝利の女神がほほ笑むのか、興味津々のシリーズだ。

ダービー参戦選手が不在なので実力横一線のメンバー構成だ。優勝候補は5指に余る大混戦だが、底力ならG1大会常連の杉森輝大が一番だろう。昨年の後半戦はオールスターで落車して競輪祭から復帰すると、再び落車のアクシデントに見舞われた。後期は棒に振り、ダービー出場も逃すことに。今年も一息不足の場所が続いていたが、よううやく上向いてきた印象がある。3月静岡で1①❷着と好走すると、同月宇都宮G3でも6③❷着と準V。4月福井も5②❸着とまとめている。今シリーズは関東の自力型が少ない。最近はあまり自力を出していないものの、超ド級の自力型が見当たらないここは、好位置をキープしてのまくりで好勝負に持ち込めるとみて中心視した。

杉森 輝大

東日本勢では山賀雅仁も戦歴は上位。2月名古屋は岩本俊、3月大宮では根田空の逃げをそれぞれ差して優勝を飾っている。関東勢と同様に南関勢も自力型が手薄だし、山賀もあまり自力を出していないが、スピードに陰りは見られないのでまくりは出せるはず。好位置を占めれば豪快な一撃を決めてのVゲットの場面もありそうだ。

戦力が最も充実しているのは近畿勢だ。地元勢だけでも中井太祐、元砂勇雪、三谷将太とそろっている。今期はS2班の中井ながら実力はS1班中堅クラスで、ウィナーズカップでは②⑨⑨①着と2連対を果たしている。当所は2月の記念開催で2④③❹着と決勝に乗った実績もある。自力攻撃の破壊力には素晴らしいものがあるので、好スパートを決めて地元Vを飾る可能性も大いにあろう。元砂は近況今一息の感もあるが、2月の当所記念では一次予選、二次予選とまくりを決めて連勝している。中井との前後は流動的だが、

中井 太祐

2月当所記念の準決では元砂が前を回った。ここも年齢が若い元砂が地元勢の先頭で戦うか。高久保雄介、中西大らの自力型も機動力を発揮なら好勝負に持ち込める。高久保は4月豊橋の準決では逃げて2着に粘り、竹内雄の反撃を封じて藤田勝と近畿ワンツーを決めている。中西も4月大垣の準決は小林秦を封じて逃げ切りと調子は上々。

門田凌、石原颯と2枚の自力型を擁する四国勢も侮れない。門田は3月玉野記念in広島では1⑧①①着と3勝の大暴れ。G3では決勝こそ乗れていないものの、とにかく勝ち星が多い。石原は1月に特別昇級を果たしたばかりでまだS級の経験は浅いが、先行力には非凡なものがある。主導権さえ握れれば怖い。目標に困らない福島武士も上位進出のチャンスだ。4月四日市G3では決勝に乗ったように差し脚は冴えている。堤洋も最近の戦績はまずまずだ。

大塚健一郎は2月の当所記念で落車した後は実戦に姿を見せていない。出走の際には初日の動きに注目したい。

石原 颯

奈良GⅢ 出場予定選手

※2021年4月19日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
S1	金子真也	群馬	69期	101.23	S1	渡邉豪大	静岡	107期	100.32	S2	近藤誠二	香川	80期	95.33	S2	吉田裕全	埼玉	90期	94.29	S2	小原唯志	茨城	101期	101.82
S1	佐藤康紀	青森	73期	98.21	S1	中西大	和歌山	107期	105.70	S2	土屋裕二	静岡	81期	101.59	S2	齋藤友幸	静岡	90期	93.17	S2	山本直	岡山	101期	99.28
S1	堤洋	徳島	75期	104.19	S1	佐伯辰哉	広島	109期	101.04	S2	中村昌弘	広島	81期	97.76	S2	原田礼	福岡	90期	96.09	S2	小酒大勇	福島	103期	95.54
S1	島田竜二	熊本	76期	106.04	S2	西川親幸	熊本	57期	94.50	S2	中村良二	福岡	81期	97.80	S2	大川龍二	広島	91期	100.69	S2	長尾拳太	岐阜	103期	104.52
S1	吉村和之	岐阜	80期	99.43	S2	紫原政文	福岡	61期	100.66	S2	松崎貴久	富山	82期	103.45	S2	野本翔太	高知	91期	100.00	S2	栗山俊介	奈良	103期	99.78
S1	濱田浩司	愛媛	81期	103.25	S2	三宅伸	岡山	64期	100.54	S2	藤田昌宏	岡山	82期	98.48	S2	桑原亮	福岡	91期	99.96	S2	元砂勇雪	奈良	103期	103.45
S1	大塚健一郎	大分	82期	107.87	S2	紺野哲也	宮城	69期	99.96	S2	吉岡篤志	徳島	82期	96.62	S2	松岡孔明	熊本	91期	98.79	S2	市橋司優人	福岡	103期	101.28
S1	勝瀬卓也	神奈川	84期	103.74	S2	中村淳	栃木	69期	94.13	S2	安部達也	埼玉	83期	99.95	S2	金野俊秋	千葉	92期	95.61	S2	副島和人	神奈川	105期	97.63
S1	山賀雅仁	千葉	87期	108.08	S2	阪本正和	長崎	70期	98.45	S2	村上卓茂	愛知	84期	98.82	S2	佐藤幸治	長崎	92期	102.38	S2	小林史也	和歌山	107期	95.35
S1	鷲田佳史	福井	88期	107.50	S2	坂上忠克	石川	71期	96.97	S2	高比良豪	福岡	84期	94.00	S2	吉川起也	富山	92期	96.48	S2	吉武信太朗	愛媛	107期	99.65
S1	菊地圭尚	北海道	89期	104.48	S2	佐藤成人	奈良	71期	96.69	S2	真崎新太郎	栃木	85期	93.82	S2	須永優太	福島	94期	102.85	S2	遠藤勝弥	静岡	109期	94.56
S1	高橋陽介	青森	89期	102.71	S2	野木義規	北海道	72期	94.00	S2	山下貴之	神奈川	85期	96.62	S2	伊藤勝太	福島	95期	94.03	S2	奥出良	石川	109期	95.31
S1	池田良	広島	91期	101.79	S2	飯田辰哉	千葉	72期	101.68	S2	菅原晃	大分	85期	103.69	S2	田中勇二	岡山	95期	96.48	S2	林大悟	福岡	109期	102.67
S1	安部貴之	宮城	92期	103.77	S2	小林潤二	群馬	75期	99.54	S2	武井大介	千葉	86期	101.59	S2	福島武士	香川	96期	105.43	S2	南潤	和歌山	111期	102.28
S1	三谷将太	奈良	92期	103.66	S2	渡邊健	愛知	76期	95.33	S2	木村直隆	兵庫	86期	0.00	S2	久木原洋	埼玉	97期	104.56	S2	門田凌	愛媛	111期	106.52
S1	三谷政史	奈良	93期	102.10	S2	山内卓也	愛知	77期	100.56	S2	真田晃	兵庫	86期	99.85	S2	中井太祐	奈良	97期	106.71	S2	佐山寛明	奈良	113期	95.67
S1	金子哲大	埼玉	95期	102.13	S2	山田幸司	神奈川	78期	102.88	S2	三ツ石康洋	徳島	86期	100.00	S2	佐方良行	熊本	97期	98.14	S2	小原丈一郎	青森	115期	99.15
S1	佐藤博紀	岩手	96期	102.17	S2	尾崎剛	埼玉	79期	99.82	S2	岡崎景介	広島	87期	96.79	S2	田中陽平	熊本	97期	96.50	S2	岩谷拓磨	福岡	115期	103.09
S1	吉田茂生	岐阜	98期	101.06	S2	柴田功一郎	神奈川	79期	94.57	S2	金成和幸	福島	88期	98.93	S2	新山将史	青森	98期	103.71	S2	石原颯	香川	117期	104.57
S1	高久保雄介	京都	100期	104.87	S2	八日市屋浩之	石川	79期	98.42	S2	小埜正義	千葉	88期	103.74	S2	花田将司	千葉	99期	95.63	S2	佐藤朋也	香川	117期	96.70
S1	三登誉哲	広島	100期	98.97	S2	佐々木則幸	高知	79期	101.80	S2	藤木裕	京都	89期	102.27	S2	三好恵一郎	群馬	99期	101.07					
S1	杉森輝大	茨城	103期	108.16	S2	吉永和生	広島	80期	94.29	S2	早坂秀悟	茨城	90期	96.65	S2	今藤康裕	岐阜	99期	95.67					